

はきをもつてである。又政治部の新設に就ては諸種の勞働立法
に關し、又普選実施の曉に於ては政黨問題等に關し、労働組合の
政治行動は益々多事となりと有るが故に本部は永久的、一部門を
設け一切の政治問題を調査研究せしむる必要があるをもつてある。

九大會宣言の件 (總同盟本部提出)

別項宣言草案の通

十、龜戸事件に対する態度 (總同盟本部提出)

△龜戸事件に対する極力應接する事 法律左の如し。

- (1) 大会の名を以て弔辭を贈ること (2) 当局に對し敬告的決議をすること (3) 葬儀に極力多款費賄賂を禁ずる旨
- 貞か參列するを (4) 葬儀に就ては極力應接する事

十一、職業紹介の全國的統一の件

(関東同盟会提出)

△理由

從來我の總同盟内に本職業紹介の方策に對し、部門を設けてゐ
あるが條文の感より、又所屬組合規約に従同様に存在し居る事
その事業の成績は未だ一回の報告も無い。之れは實に組織的統一の
不備であるとと思ふ。今や時代の要求として、労働組合の事業
としての職業紹介の重大性を思ひ、労働者に直接利益ある
本業の実現を期す為に之を提出する。

△方法

「各所屬組合の事業規定に依り、職業紹介を以す」と云ふ條文に